

(平成 28 年 12 月 19 日受付)

雨の日の子供の遊び場について

■内容

雨の日は公園に行けないので、小さい子供の遊び場所がないです。図書館などでは騒がしくしてしまい、他の人に迷惑を掛けるので行けません。屋内で体を動かして遊べる遊具などがある大き目の施設を造ってほしいです。雨が降ると遊ぶ場所が家の中かゲームセンターなどしかなく、体を動かさないと子供たちにストレスがたまります。

■回答

子供が雨のため家の中に一日いることで、体を動かさずストレスがたまるのご心配につきまして、心情をお察しいたします。

現在、市内の末広・天神・芳養に児童館がありまして、就学後の子供につきましては、放課後に友達と遊べる場を提供させていただいています。

就学前の子供につきましては、末広児童館では、「親子の部屋」としまして、㊸～㊹の9時30分～16時45分、親子で遊んでいただける場所を提供させていただいています。天神児童館では、「フリースペースちびっこ」としまして、㊸～㊹の9時30分～12時、芳養児童センターでは㊺～㊻の9時～17時、親子で遊んでいただける場所を提供させていただいております。

また、もとまち保育所内にあります地域子育て支援センター 愛あい では、「あいあい広場」としまして、就学前の子供と親の交流の場を年間10回程度開催しているほか、新庄総合公園管理事務所の一室を利用して「つどいの広場」を月に6回程度開催しています。

さらに、中部公民館と東部公民館で月にそれぞれ1回程度、0歳と1歳の子供を対象とした親子の交流の場としまして「0・1つどいのおへや」を開催しています。

なお、市内には14の子育てサークルが活動を行っておりまして、これらのサークルの案内も地域子育て支援センターで行っております。

以上のように、屋内で過ごすことのできる場をいくつかご案内させていただきましたが、今回お問い合わせいただきましたような大型遊具のある屋内型施設につきましては、市内にはございません。

県内にどの程度そのような施設があるのか調査はしておりませんが、海南市わんぱく公園に設置されております「風の子館」は屋内型施設となっていることは存じております。本市でも、このような施設を設置することは意義あることと思います。

しかしながら、子育てにおける事業につきましては、保健の分野、医療の分野、福祉の分野、教育・生涯学習の分野等、多様な分野で事業を実施しており、それぞれの分野で

のような事業を行っていくか様々な意見とその取りまとめが必要となるところであります。

そのため、今回ご提案いただきましたご意見につきましては、今後の課題としてまいりたいと考えておりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

【子育て推進課 子ども家庭係】